

# 舞老連だより

## 第36号

第36号

令和8年2月26日(木)

舞老連事務局発行



## 「みんなのつどい 演芸大会」開催!! =3月21日(土) 13時より中総合会館にて=

実行委員長 梅本 徳夫  
会員の皆さんお待ちかねの  
「みんなのつどい 演芸大会」  
を今年も3月21日13時から  
中総合会館4階ホールで開催し  
ます。

例年2月開催でしたが、今年  
は会場の都合で、3月開催とな  
りました。年度末で各クラブで  
は定期総会の開催や決算でお忙  
しい時期だとは思いますが、多



くの会員や市民の皆さんのご参  
加をお待ちしています。

すでに踊りや楽器演奏、例年  
注目のスコップ三味線、大正  
琴、詩吟、そしてカラオケ等の  
出演をお願いしています。



すでに参加のご連絡を頂いてい  
るクラブもあり、うれしい悲鳴を  
上げています。まだまだ出演枠は  
ありますので、まだお申込みいた  
だいていない方はどしどしお申込  
みくださいませようお願いしま  
す。カラオケについても今年も機  
器は業者にお願ひしていますの  
で、音響もばっちりです。

### =作品展にも出品を! =

昨年好評だった「作品展」を今回  
も行います。会員の皆さんの日頃の  
努力の成果をぜひともご出品くださ  
い。作品は写真、書道、絵画、手芸  
について募集しています。絵手紙や  
俳句や短歌なども大歓迎です。

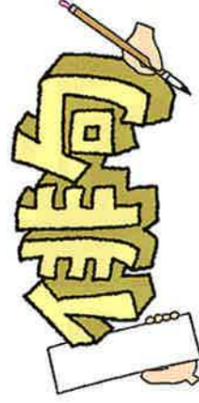


昨年は、市長や社協会長にもご覧  
いただきましたが、今年も来賓とし  
てご参加いただくと予定になっていま  
す。昨年舞鶴市長と社協会長はその  
出来栄えにしきりに感心されておら  
れました。



### ※作品の持ち込みは、前日に!

事前に出品申込していただき、出品作品に  
ついては前日の20日の午後に会場の中総  
合会館4階ホールに持ち込んでください。



## 舞老連俳句会、半年が過ぎました!! 二会員の早い上達ぶりに選者の森さんが驚き! =

昨年9月に舞老連俳句会が10名の会員で発足しました。それ以後毎月1回の句会が開催されています。毎月既設の合わせたお題が森さんから示され、それに合わせて各自が句を詠んで次回の句会で3句ずつ披露することになっています。

また、「舞老連俳句会」としてのLINEで、都度自分の俳句を披露し、選者の森さんに添削してもらっています。季語なし、字足らず、字余りといった初歩的な指摘や言葉の使い方、言葉の配置など指導を受けています。ラインでのやり取りがまた楽しいのです。

毎月の句会では、それぞれが提出した句から自分が「いいなあ」と思った句を三句選び、参加者でさらに推敲をして優秀句や推薦句としていきます。この半年で熱心な会員さんは毎日句を詠んでおられ、提出句以外に毎月多くの句を披露されています。やってみると毎日の情景や出来事を俳句にすることが楽しみになります。LINEに投稿し、森さんの指摘に「なるほど」と思う日々です。初心者でも大変楽しく毎月の句会だけでなく、日々の生活で俳句を考えるといつもの風景が楽しくなります。

私もやってみたいという方は、舞老連事務局まで連絡をしてください。参加は常時申し込みを受けて付けていますので、よろしくお願ひします。会費は月300円です。場所は「まなびあむ会議室」で行っています。気候が良くなれば、どこかに出かけ、野外での句会も予定しています。「桜を見ながら」ということも考えていますので、皆さんお楽しみに! 2月の句会での優秀句は次の通りです。

筆箱を妹に譲りて卒業す

まつお

⇒ 最優秀推薦句

暗さ世に真白き雪の降りつもる

ひさこ

雪中花群とび鷗日本海

まさこ

雪解風少し微笑む無縁塔

かずゆき

国民の声が届くか雪の陣

のぼる



～訃報～

### 森下義美 副会長、急逝

舞老連副会長で演芸大会では実行委員長を務められました、大川ときわ会の「森下義美」さんが1月に急逝されました。

亡くなる数日前には、舞鶴出身の歌手の前座として好きなカラオケで自慢の喉を披露されておられたそうです。

車の給油時に突然倒れ、スタンドの方の通報で、救急車で運ばれましたが、残念ながら息を引き取られたとのことでした。

告別式は舞鶴では大雪で参列できず、後日舞老連役員5名でご家族の好意でご自宅に訪問し、線香をあげ、お別れをさせていただきました。

平成30年から大川ときわ会会長を務められ、令和2年から舞老連理事・副会長を歴任し、演芸大会では欠かせない存在でした。

加佐地域でも重要な存在でしたが「後継者がいない」というもばやいとおられました。ぜひとも森下さんの遺志を引き継いでいただけたら加佐地域から舞老連に参加いただけることを切望しています。

森下義美さんのご冥福をお祈りし、心よりお悔やみ申し上げます。

【編集後記】 いよいよ年度末になり、年度の振り返りと次年度の取り組みの計画を立てる時期になりました。舞老連も今年度は改選期ですが、クラブの解散や休会、会員の減少など多くの課題が山積んでいます。各単位クラブでも同様だと思いますが、地域にはならない老人クラブの発展をどのように進めていくのか、各単位クラブでも議論していただきたいです。▼今年度の最後の大きい行事である「みんなのつどい演芸大会」を大成功させ、森下前実行委員長の墓前にご報告したいと思ひます。多くの会員・市民の皆さんのご参加を期待しています。▼日星高校看護科の生徒の皆さんとのスポーツ交流会を3月12日に予定しています。看護実習のまともとしてワナゲとボッチャを行い、高校生の若い皆さんとの交流を深めたいと思ひます。舞老連会員ならどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。▼やっとな日過ぎ、春の日差しが暖かくなってきましたが、インフルエンザが流行っていますので、お身体ご自愛ください。(事務局・岡安)